

図-1 ブロックの継ぎ足し

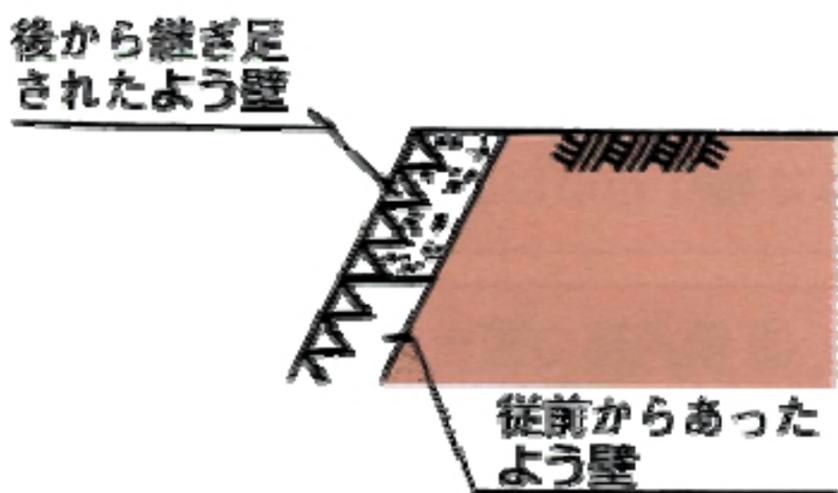
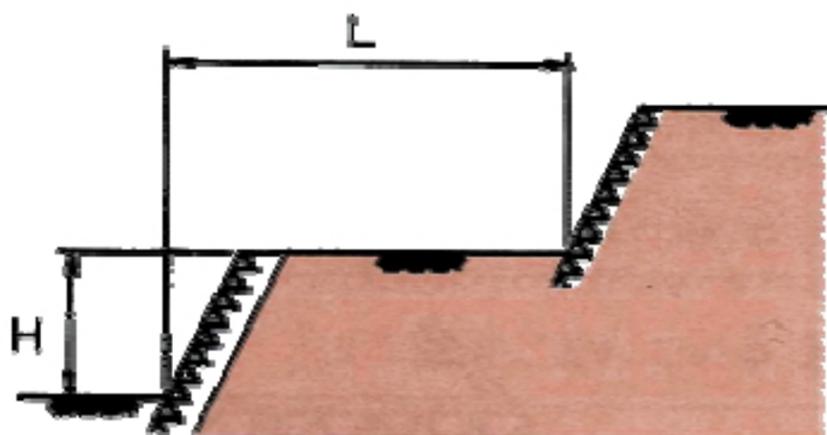


図-2 2段積みよう壁



Lの距離が2Hより小さい場合は2段積みよう壁となります。

図-3 2段積みよう壁

<一口メモ>

家屋がよう壁に近接して建っている場合の分類方法

1階建ての場合は、30cm

2階建ての場合は、50cm

の盛土として分類して下さい。

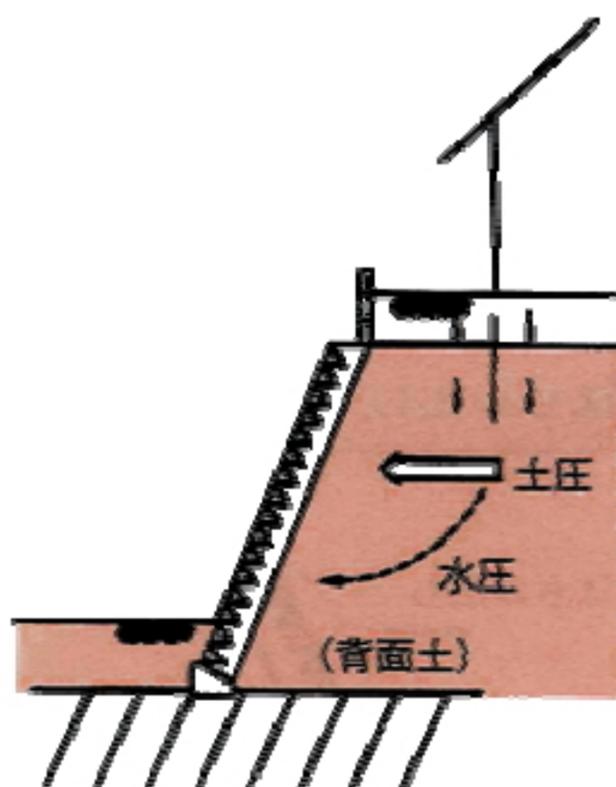
(例)

盛土が20cmあって、2階建ての家屋が建っている場合

$$h=20\text{cm}+50\text{cm}=70\text{cm} \text{ となり}$$

評価は「×」

評点は「-5」となります。



<一口メモ>

石積み・ブロック積みよう壁と家の関係は概ね上の図の用になっています。よう壁の上に土を盛り上げますと、土圧（よう壁を押し土の力）が大きくなって危険になります。

50cm 盛り上げると二階建ての家の荷重分が増加したことになります。